



わたしたちの若冲屏風をつくろう！

日時

平成28年8月7日（日）午前10時～11時30分

場所

京都市動物園

京都市左京区岡崎法勝寺町 岡崎公園内
〔市バス「動物園正門前」「岡崎公園動物園前」すぐ〕
地下鉄「蹴上」駅 徒歩5分

募集人数

40名（申込み多数の場合抽選）

参加費無料（保護者の方は要入園料）

（用意するものは裏面をご覧ください。）

参加対象

小学生及び保護者（保護者の方も是非一緒に参加ください。
参加されない場合は、お子様の送迎をお願いします。）

講師

佐々木正子先生（京都嵯峨芸術大学特任教授） ほか

内容

伊藤若冲についてのおはなしと屏風の制作（詳しくは裏面をご覧ください。）

若

冲

こ

ど

も

伊藤若冲とは、江戸時代に活躍した絵師で、今年が若冲が生まれてから300年の記念の年です。

ワ

ー

ク

シ

ヨ

ツ

プ

開催目的

本年は京都で活躍した絵師、伊藤若冲生誕300年に当たります。若冲は「山川草木総てこれ霊あり」という思想を持ち、自然界の生きとし生けるもの総てへの慈愛に満ちた心の持ち主でした。生き物の「命の輝き」を表現しようとして生み出されたのが鮮やかな色彩を用いた若冲独自の作風です。若冲芸術を通して、その若冲の思想、生き物の命を大切に、愛情を持つ心を多くの人々が共有することを願って、動物園で若冲生誕300年記念事業を開催します。

開催内容

- おはなし
1 「若冲のおはなし」 佐々木正子 京都嵯峨芸術大学特任教授
「生き物の命」を大事にし、その命の輝きを絵画に表現しようとした江戸時代の絵師のおはなし
2 「若冲の屏風の中の動物たち」 坂本英房 京都市動物園副園長
若冲の作品「鳥獣花木図」に登場する動物のおはなし
- ワークショップ「わたしたちの若冲屏風をつくろう！」
参加者は10センチ四方の紙のボードをつなげて動物の絵を描き、屏風に見立てたパネルに貼っていきます。
【用意するもの】
学校で使用している画材道具、クレヨンやクレパス、カラーマジック、色鉛筆、絵の具など各自描きやすいものをお持ちください。(絵の具を使用される方は、パレット、筆、筆洗、筆拭きなどもご用意ください。)

**ワークショップは、動物園内の涼しいお部屋で行います。
完成した作品は、動物園のギャラリーに展示されるので、
夏休みの思い出にもピッタリ！！**

申込み・問合せについて

往復ハガキに「①住所②氏名③年齢(学年)④電話番号⑤同伴保護者の有無(有の場合は氏名)⑥グループ(最大4名まで)で参加する場合は全員の氏名と年齢(学年)⑦返信ハガキの宛先」を明記のうえ、下記の申込先までご郵送ください。

※申込みの締切日は、7月29日(金)必着です。

※応募多数の場合は抽選します。

※ハガキ1枚で最大4名様までお申し込みいただけます。

※保護者の方も一緒に参加いただけます。お子様と一緒に参加希望の場合は、保護者の氏名も申込者としてご記入ください。(保護者の方が参加されない場合でも、お子様の送迎をお願いします。)

※申し込みいただいた個人情報につきましては、本ワークショップの運営以外には使用いたしません。

【申込み・問合せ先】

〒604-8006

京都市中京区河原町通御池下ル下丸屋町394番地 Y・J・Kビル2階

京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課

「わたしたちの若冲屏風をつくろう！」係

電話 075-366-0033 FAX 075-213-3181

